

夏の交通安全県民運動

「守ろう交通ルール 高めよう交通マナー」

子どもと高齢者を交通事故から守ろう

■期間 7月8日(水)から7月17日(金)までの10日間

■運動の重点

- ①全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ②飲酒・暴走運転の根絶

「守ろう交通ルール 高めよう交通マナー」をスローガンに夏の交通安全県民運動が実施されます。この運動は、交通死亡事故減少の大きな原因となる「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」と重大な結果を引き起こす「飲酒・暴走運転の根絶」を推進することで、夏期における交通事故を防止することを目的としています。

夏は、暑さや疲れで注意力が落ちます。運転者は、長時間運転するときには休憩をいれるなどして安全運転に努めましょう。歩行者は、暗くなつてから外出するときは、運転者から見えやすい白い服装・懐中電灯・反射材などを着用しましょう。



▲昨年の立野川内保育園と立野川内老人クラブのみなさんが交通安全教室に参加された時の様子です。

また、飲酒運転を許さない環境づくりとして、4(し)ない運動「運転するなら酒を飲まない、酒を飲んだら運転しない、運転する人に酒をすめない、酒を飲んだ人に運転をさせない」を推進し、地域が一体となつて飲酒運転根絶の機運を高めましょう。

同 政策部総務課

☎(23)93315



担当:松尾

ファミリーふれあい史跡めぐり

参加者募集

歴史・伝説・文化財が、皆さんの身近にあります。武雄の歴史を歩いて感じてみませんか。ぜひご参加ください。

- 日時 7月11日(土)9時~12時
 - 集合場所 武雄市文化会館大ホール前駐車場
 - 参加対象 市内在住者、市内に勤務されている方及びそのご家族
 - 定員 先着50名
 - 費用 保険料一人50円
 - 申込締切 7月8日(水)まで
- 参加申込は、文化・学習課または各町公民館でお申し込みください。

見学経路

文化会館スタート

今回は「幕末から明治にかけての激動の時代」をテーマにバスでめぐります。

- ①蘭学館 (明治維新の先駆けとなった武雄の先進性の発見)
- ②柿田代遺跡 (幕末に火薬を製造した跡)
- ③大楠公園 (火薬工場の動力について学びます)
- ④高岡天満宮 (合國玉を打上げた場所)
- ⑤花島玉垂神社 (山口尚芳ゆかりの場所)

同 文化・学習課
(武雄市文化会館)
☎(23)5166



担当:草場



7月は “社会を明るくする運動” 強調月間です

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。犯罪や非行から立ち直ろうとする人の意欲を認め、地域社会の中に受け入れ、見守り、支えていくことが、犯罪や非行のない安全・安心な社会づくりにつながります。

犯罪や非行をした人が、「やり直したい」「立ち直りたい」と思い、社会で自立を果たすためには、彼らが就労し、自立できる社会づくりが重要です。犯罪や非行をした人の就労支援に御理解と御協力をお願いします。

同 佐賀保護観察所 ☎0952(24)4291